

かめおが

市議会だより

2019年(平成31年)4月30日



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

平成31年3月議会

平成31年度一般会計予算などを可決

P.2~7

一般質問 20人の議員が市政を問う

P.8~15

亀岡市の木

「桜」

七谷川(和らぎの道)





亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

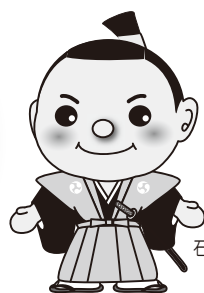
3月議会では、市長が提案する予算、つまり市民の皆さんが納める税金の使い方をチェックするんだよね。ということが決まったの？

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

市長は、東京オリンピック・パラリンピックの開催や明智光秀が主人公の大河ドラマ館、京都スタジアムの開業などを予定している2020年に向けて、新しい事業を多く盛り込んだ積極的な予算だと説明したんだ。

これを受けて、委員会審査では

今年度の予算は…



石田梅岩イメージキャラクター
しんがくん

そうだよ。よく覚えていたね。当初予算は予算特別委員会を設置して議論されたんだ。

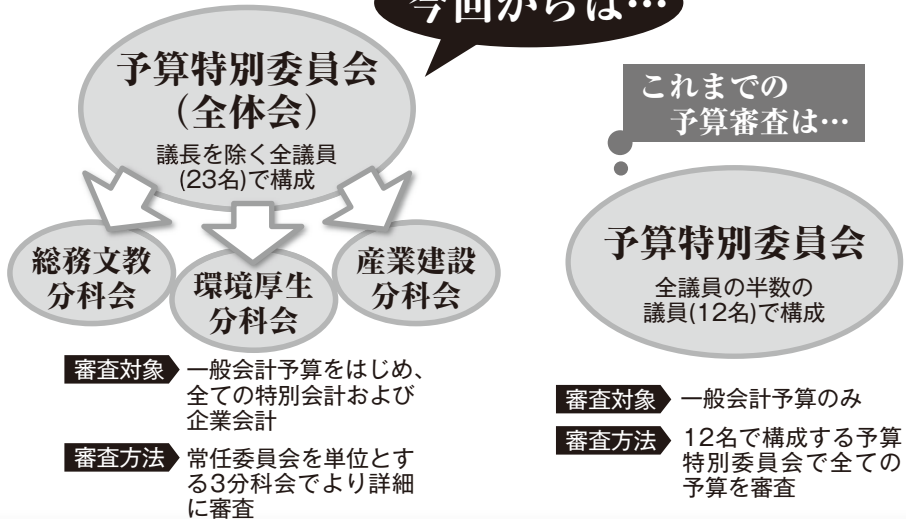


事業が本当に市民の幸せにつながっているのか
市民にわかりやすく納得の
できる予算なのか

をポイントとして、
慎重に審査を行ったよ。
審査の内容は、4・5ページで
特集掲載しているからぜひ見てね。

また、今年から新たな方法で予算審査を行ったんだ。

今回からは…



総務文教常任委員会

○全小・中学校の空調整備の早期事業完了を
○松熊教育集会所に貸館機能を追加

一般会計補正予算
（第8号）可決（全員賛成）

（空調整備に係る歳入予算組替）

・国庫補助金

8435万9千円減

・市債など

8435万9千円増

小・中学校の空調設備の整備において、国庫補助金が当初の見込みより減額となるため、その財源を市債などに組み替えるための補正。

なお、当該事業費は昨年12月の補正予算で措置されているが、工期などを確保するため、予算を全額翌年度に繰り越して、事業を実施することとしている。

【指摘要望事項】

教育環境向上のため、全小・中学校の空調設備の整備が、早期に完了するよう、速やかに事業を執行されたい。

【主な質疑】

問 駐車場の確保は、

答 駐車場は一定確保しているが、車に乗り合わせて来ていただくよう依頼も行っていく。

問 バリアフリー面の対応は、

答 玄関まではスロープが設置されている。エレベーターは設置されていないが、その点は周知していきたい。

問 申し込みは、

答 市役所（社会教育課）でしていた。市のホームページから申請書を取り出せるようにしていく。

【指摘要望事項】

教育環境向上のため、全小・中学校の空調設備の整備が、早期に完了するよう、速やかに事業を執行されたい。

【主な質疑】

問 駐車場の確保は、

答 駐車場は一定確保しているが、車に乗り合わせて来ていただくよう依頼も行っていく。

問 バリアフリー面の対応は、

答 玄関まではスロープが設置されている。エレベーターは設置されていないが、その点は周知していきたい。

問 申し込みは、

答 市役所（社会教育課）でしていた。市のホームページから申請書を取り出せるようにしていく。

環境厚生常任委員会

○太陽光発電設備に係る許可制度を創設

太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例の制定
可決（全員賛成）

太陽光発電設備の適正な設置・維持管理・廃止、また、廃止後の有効な跡地利用を促進するため、事業禁止区域の設定と一定の面積以上の事業に対する許可制度の創設などを行うもの。

【主な質疑】

問 既に事業禁止区域に設置されている太陽光発電設備もあるのか。

答 既に設置されている場所もある。議案が可決されれば7月1日から条例が施行されるが、条例を遡及して適用することはできないため、引き続き注視し、森林法や土砂条例の面から対応していきたい。

○災害弔慰金の制度を拡充

○ヘイトスピーチに関する規定を整備

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
可決（全員賛成）

下矢田みどりの郷広場条例の一部改正
可決（全員賛成）

近年相次ぐ災害を踏まえ、貸付利率の引き下げや償還方法の追加など、被災者の二重にのしかかっているもの。亀岡市下矢田みどりの郷広場において、ヘイトスピーチを防止するため、使用制限に関する規定を設けるもの。

【主な質疑】

問 既に事業禁止区域に設置されている太陽光発電設備もあるのか。

答 既に設置されている場所もある。議案が可決されれば7月1日から条例が施行されるが、条例を遡及して適用することはできないため、引き続き注視し、森林法や土砂条例の面から対応していきたい。

○災害弔慰金の制度を拡充

○ヘイトスピーチに関する規定を整備

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
可決（全員賛成）

下矢田みどりの郷広場条例の一部改正
可決（全員賛成）

近年相次ぐ災害を踏まえ、貸付利率の引き下げや償還方法の追加など、被災者の二重にのしかかっているもの。亀岡市下矢田みどりの郷広場において、ヘイトスピーチを防止するため、使用制限に関する規定を設けるもの。

【主な質疑】

問 既に事業禁止区域に設置されている太陽光発電設備もあるのか。

答 既に設置されている場所もある。議案が可決されれば7月1日から条例が施行されるが、条例を遡及して適用することはできないため、引き続き注視し、森林法や土砂条例の面から対応していきたい。

○災害弔慰金の制度を拡充

○ヘイトスピーチに関する規定を整備

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
可決（全員賛成）

産業建設常任委員会

○災害復旧事業のすみやかな実施を

一般会計補正予算
可決（全員賛成）

土地改良事業（災害復旧事業）の施行
可決（全員賛成）

農業事務経費

1億1503万円増額

・現年農業用施設災害復旧事業費

1億2465万円増額

・現年林業用施設災害復旧事業費

500万円増額

また、平成30年7月豪雨や台風で被害を受けた田畑・水路・林道などにおける災害復旧事業費を増額補正するとともに、被害を受けた農地・農業用施設の施工場所を決定するもの。

【主な質疑】

問 既に事業禁止区域に設置されている太陽光発電設備もあるのか。

答 既に設置されている場所もある。議案が可決されれば7月1日から条例が施行されるが、条例を遡及して適用することはできないため、引き続き注視し、森林法や土砂条例の面から対応していきたい。

○災害復旧事業のすみやかな実施を

○ヘイトスピーチに関する規定を整備

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
可決（全員賛成）

下矢田みどりの郷広場条例の一部改正
可決（全員賛成）

近年相次ぐ災害を踏まえ、貸付利率の引き下げや償還方法の追加など、被災者の二重にのしかかっているもの。亀岡市下矢田みどりの郷広場において、ヘイトスピーチを防止するため、使用制限に関する規定を設けるもの。

【主な質疑】

問 既に事業禁止区域に設置されている太陽光発電設備もあるのか。

答 既に設置されている場所もある。議案が可決されれば7月1日から条例が施行されるが、条例を遡及して適用することはできないため、引き続き注視し、森林法や土砂条例の面から対応していきたい。

○災害復旧事業のすみやかな実施を

○ヘイトスピーチに関する規定を整備

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正
可決（全員賛成）

下矢田みどりの郷広場条例の一部改正
可決（全員賛成）

近年相次ぐ災害を踏まえ、貸付利率の引き下げや償還方法の追加など、被災者の二重にのしかかっているもの。亀岡市下矢田みどりの郷広場において、ヘイトスピーチを防止するため、使用制限に関する規定を設けるもの。



《表紙の写真》… 亀岡市の木「桜」

桜は、自然を愛し、将来に向けて豊かな住みよい都市づくりを念願し、緑と自然を保持した環境のもとに市民生活をさらに豊かな楽しいものにするために、市を象徴するにふさわしい木として、亀岡市の「市の木」に制定されています。市内では、七谷川、亀岡運動公園、平和台公園、南郷公園が桜の名所です。

事業が市民の幸せにつながっているのか



討 論 (主な内容)

賛成討論

- 市税が100億円を超え、本市の活力が回復し、今後さらなる発展に寄与する予算となっている。
- 子育て環境の整備や移住・定住促進、また、有害鳥獣対策強化など、亀岡市の未来を担う事業に取り組まれている予算となっている。

反対討論

- ◆市民福祉の増進に主眼をおき、人口減少対策や施設老朽化へ配分するなど、持続可能な予算を編成する必要がある。

採決 賛成多数で 可決



移住・定住促進施設「離れ」にのうみを現地視察

指摘要望事項



予算案には賛成したけど、次の7つは意見として要望したよ

- (1) 2020年のターゲットイヤーにつなぐべく取り組まれている、「かめおか霧の芸術祭に係る経費」などについて、事業執行の中で十分、市民理解を得られるよう努められたい。
- (2) 地域交流促進経費の隣保館デイサービス事業について、昨年9月議会の決算特別委員会において、事務事業評価で付した意見を再度確認する中で、NPO法人とさらに協議のうえ、行政が主体性をもって事業を点検し実施されたい。
- (3) 移住・定住促進施設「離れ」にのうみについて、本来の施設の設置目的に沿った取り組みがなされていない現状を改善する中で、事業を推進されたい。
- (4) 「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」具現化の取り組みについて、現時点では事業の詳細が不明瞭な点があるため、効果的な事業となるようコンセプトを具体的に定めるとともに、事業の一定の見通しが立った時点で議会へ報告されたい。
- (5) 家庭相談員等設置経費について、家庭相談員確保のための処遇改善や体制整備、相談員をサポートする体制の構築に取り組まれたい。
- (6) 京都・亀岡保津川公園について、速やかに事業認可変更の手続きを進め、具体的な計画を明確にされたい。
- (7) 亀岡駅南周辺地区のまちづくりは、亀岡駅北のにぎわいづくりと同様に重要であり、まちなみ・まちづくり構想策定業務委託にあたっては、駅南地区の活性化に資するよう、しっかりと進められたい。

わかりやすく 納得のできる 予算なのか

予 算
特別委員会

3月12日～19日

平成31年度予算額	
一般会計総額	333億1,900万円 (対前年度7.7%増)
特別会計・ 企業会計総額	279億4,356万円 (対前年度0.4%増)
合 計	612億6,256万円 (対前年度4.2%増)

予算特別委員会（議長を除く全議員で構成）は、常任委員会を単位とする3分科会に分かれ、一般会計、特別会計、企業会計の予算審査を行いました。分科会審査では、担当部の説明を受け、詳細に審査を行い、討論、採決を行いました。より深く審査するため、全委員が必要に応じて現地視察を実施。また、各分科会において「なお疑義のあるもの」などを抽出した9項目について、予算特別委員会全体会として、市長にいただきました。各分科会審査報告の後、全体会で採決を行い、全会計予算を可決しました。今回は、特に活発な議論を行った一般会計当初予算の審査内容を紹介します。

かめおか霧の芸術祭の事業内容は？ (文化振興経費)

- 亀岡の魅力を芸術を通じて発見・発信する
 - ・亀岡ゆかりの芸術家と連携した芸術祭の開催
 - ・市民が参加できるワークショップやマルシェの展開
 - 「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」の具現化に向け、アートの視点からのエコバッグづくり
- <かめおか霧の芸術祭関連経費：1,350万円>
(前年度予算額：300万円)

プラスチックごみゼロへの 具体的な取り組みは？ (川と海つながり共創事業経費)

- レジ袋有料化とエコバッグ持参率の向上を目指す取り組みを進める
 - 有料化は、市内の商店などと協議・調整の上、順次進めていく
 - レジ袋禁止条例の制定に向け、エコバッグ持参の推進などにより市民理解を深める
- <かめおかプラスチックごみゼロ宣言関連経費：500万円(新規事業)>

**市長に詳しく
たずねたよ**
市長質疑9項目



事業名

移住・定住促進経費
文化振興経費
地域交流促進経費(社会福祉費)
川と海つながり共創事業経費
家庭相談員等設置経費
森林活用推進事業経費
不登校対策支援員配置経費
学校施設管理経費 (小学校費・中学校費)
放課後児童対策経費

全員賛成で可決した議案

付託先	件名	結果	付託先	件名	結果
予算特別	H31休日診療事業特別会計予算	可決	環境厚生常任	下矢田みどりの郷広場条例の一部改正	可決
	H31介護保険事業特別会計予算	〃		太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例の制定	〃
	H31後期高齢者医療事業特別会計予算	〃		H30一般会計補正予算(第8号)	〃
	H31土地取得事業特別会計予算	〃		H30国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃
	H31曾我部山林事業特別会計予算	〃		H30休日診療事業特別会計補正予算(第1号)	〃
	H31水道事業会計予算	〃		H30介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃
	H31下水道事業会計予算	〃		H30後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃
	H31病院事業会計予算	〃		H30病院事業会計補正予算(第3号)	〃
	H31亀岡財産区特別会計ほか29財産区特別会計予算	〃	産業建設常任	都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部改正	〃
総務文教常任	部設置条例の一部改正	〃		都市公園条例の一部改正	〃
	市立幼稚園条例の一部改正	〃		土地改良事業(災害復旧事業)の施行	〃
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	〃		市道路線の認定、廃止及び変更	〃
	教育集会所条例の一部改正	〃		H30一般会計補正予算(第8号)	〃
	交流会館条例の一部改正	〃		H30地域下水道事業特別会計補正予算(第3号)	〃
	東別院グラウンドに係る指定管理者の指定	〃		H30土地取得事業特別会計補正予算(第1号)	〃
	損害賠償額の決定	〃		H30水道事業会計補正予算(第4号)	〃
	H30一般会計補正予算(第8号)	〃		H30下水道事業会計補正予算(第3号)	〃
	H30亀岡財産区特別会計ほか2財産区特別会計補正予算	〃	付託省略	教育委員会教育長の任命	同意
環境厚生常任	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	〃		教育委員会委員の任命(3議案)	〃
	国民健康保険条例の一部改正	〃		固定資産評価審査委員会委員の選任	〃
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	〃		東別院財産区管理会他27財産区管理会委員の選任	〃
	循環型社会推進条例の一部改正	〃		議会委員会条例の一部改正	可決
				海洋プラスチック問題への積極的な姿勢を求める意見書(案)	〃

賛否の分かれた議案

○賛成
×反対、態度保留など



 各議案の内容は、 亀岡市ホームページに 掲載しているよ。		会派名		新 清 流 会								緑 風 会				共 産 党 議 員 団				公 明 党 議 員 団		無 属 派		
		議員名	浅田 晴彦	大塚 建彦	小川 克己	奥野 正三	福井 英昭	西口 純生	菱田 光紀	石野 善司	木村 マリア	赤坂 一宏	三宅 雅行	松山 利廣	木田 幸生	平本 英久	長澤 満	三上 泉	田中 豊	並河 愛子	富谷 加都子	山本 由美子	藤本 弘	小松 康之
付託先	件名・結果																							
予算	H31一般会計予算			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
	H31国民健康保険事業特別会計予算			〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○
総務 文教	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正			〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	
産業 建設	水道事業給水条例等の一部改正			〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	
付託 省略	監査委員の選任			〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	×	×	×	×	○	○	○	○
	本年10月からの消費税10%への引き上げの中止を求める意見書(案)			否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	

※齊藤一義議員は、議長職のため表決権はありません。監査委員の選任は、平本英久議員が除斥されています。

本会議での主な討論

賛成討論

新清流会 石野 善司議員

子育てや教育、京都スタジアム(仮称)のオープン、東京オリンピック・パラリンピック、大河ドラマ館の開設など、2020年のターゲットイヤーにつながるための地域活性化に重点投資した未来に広がる亀岡新時代へのブローグ予算として編成されている。今後も限られた財源を最大限に有効活用し、最小の経費で最大の効果を上げるべく、全庁一丸となって予算執行に当たることを願う。

反対討論

共産党議員団 三上 泉議員

2020年をターゲットイヤーとした積極的な攻めの予算として提案されたが、市政や予算編成に対する市民の目は大変冷やかである。長年要望してきたことが実現に向けて動き出したものもあるが、暮らしを応援する事業について、廃止や縮小、減額されたままになっているものもある。また、思いつきの単発事業で持続可能ではないと思わざるを得ない事業もある。

賛成討論

緑風会 平本 英久議員

重点施策項目の実現に向け、本市にとって必要かつ優先度の高い事業の精査を行い、緊急性の高い新規事業や重点施策については手厚く予算を増加するなど、抑揚のついた予算編成となっている。今後も市民から求められる質の高い市民福祉を堅持しつつ、持続可能な市政運営のための自主財源確保に向け、引き続き市税収入の増加に努めることを望む。

人事関係

〇次のとおり人事議案に同意しました。

◆監査委員(議会選出) 平本 英久議員

◆教育委員会教育長 神先 宏彰氏

◆教育委員会委員 末永 礼子氏
出藏 裕子氏
福嶋百合子氏

◆固定資産評価審査委員会委員 松岡 保彦氏

◆亀岡市東別院財産区管理会他27財産区管理会委員 180人

討論とは…
賛成か反対かの意見を表明し、他の議員を自己の意見に賛同させようとする発言だよ。

平成31年度一般会計当初予算
2020年のターゲットイヤーに向けた予算を可決

意見書

海洋プラスチック問題の解決に向けて

可決

◆海洋プラスチック問題への積極的な姿勢を求める意見書(案)

発議者 西口純生/木曾利廣 三上 泉/富谷加都子

亀岡市議会は、昨年12月13日に亀岡市とともに「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を行い、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指し、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」を実現する目標を掲げたところです。

しかしながら、昨年6月にカナダで開催されたG7シャルルボア・サミットにおいて、「海洋プラスチック憲章」へ参加5カ国が署名する中、日本はアメリカとともに署名を見送った経過があります。今年6月には、G20大阪サミットが開催され、海洋プラスチック問題に対する日本の姿勢が問われることになると考えられます。

このようなか、海洋プラスチック問題に対する地方の取り組みへの支援措置の充実に加え、循環型社会形成の推進に向けた法整備を進めるなど、議長国としての積極的な姿勢を示すよう求める意見書案を可決し、内閣総理大臣ほか関係大臣に送付しました。



傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、開催の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◇市役所1階エントランスホールでも、本会議の様様を視聴することができます。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。 **亀岡市議会 議会中継** **検索**

三上 中学校給食の実施や学校司書の配置、安全な道路や歩道、交通網の整備など、将来を見据えて今から計画すべきではないか。

市長 デリバリー弁当を全中学校で導入するため、今からそれを否定するような中学校給食の検討はしない。持続可能な地域社会や高齢者が住みやすい環境づくり

「選ばれるまち」「住み続けたいまち」を目指し、目先のこつより長期的な計画重視を

三上 消費税率10%への引き上げ中止、国民健康保険料の引き下げ、自衛隊への名簿抛出など、市民生活に係る国政の動向への所見は。



三上 泉 議員

共産党議員団

市民の暮らしを守るために消費税増税の中止や国保料の引き下げを表明すべき

市長 消費税増税で市民に影響は出る。なるべく影響が出ないようサポートしなければならぬ。国保については、均等割、平等割などをなくすため、市長会から国に1兆円の財源を要望している。保険料の値上げについては基金を活用して緩和したい。自衛隊への名簿抛出については閲覧のみであり、名簿の提供は行わない。

は大切であり、第5次総合計画の中で考えていきたい。

教育長 今すぐに学校司書を各学校に配置することは難しいが、法に定められているところでもあり、緊急度・優先度を考えながら配置を検討していきたい。

市政を問う

3月議会では、4人の議員が会派代表質問、16人の議員が個人質問を行いました。その主な問答を掲載しています。(文責は各議員にあります。)なお、全ての質問項目や会議録は、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長、副議長、議会選出の監査委員は、一般質問を行いません。

新清流会

霞堤の視察で桂川整備促進最終計画である峡谷入口の掘削に触れられたことについて問う



西口 純生 議員

西口 2月14日に行われた霞堤の視察では、近畿地方整備局長から国土交通大臣政務官に対し、保津川峡谷の入口周辺の掘削の協議を始める時期にきていると提言された。また、国の国土強靱化施策の中で、3年で7兆円の事業計画が発表された。併せて見解を求める。

市長 保津川峡谷の入口周辺の掘削について、近畿地方整備局では、桂川を含む淀川水系の中上流部の河川改修の進捗状況と、その影響検証に係る委員会を設けた。その中で、平成21年の淀川水系河川整備計画の策定から10年間で優先的に進めてきた事業効果や、近年

相次いだ豪雨の影響を分析した上で、流域の安全度をさらに高めるために必要な対策を検討されている。その過程で流域の首長にも意見を聞く機会を設けたいという意向であり、その機会を捉えて、亀岡市域の治水対策として最も直接的に効果がある保津峡谷窄部の開削について、見通しを明らかにされるよう要望したい。国土強靱化については、昨年12月に総事業費が7兆円に上る防災・減災、国土強靱化の3カ年緊急対策を閣議決定された。平成30年7月豪雨など全国で相次いだ大規模災害を踏まえ、平成32年度までに河川堤防のかさ上げや交通インフラ整備の対策を推進するとされていることから、今後3年は公共事業予算の大幅な増額が見込まれると期待している。国や府の事業の推進要望を行うとともに、亀岡市においても関連する補助金の確保に努めたい。

緑風会

平成31年度予算編成は、今後の財政見通しに沿った内容であるのか



木曾 利 廣 議員

木曾 平成31年度予算編成は、災害対応などの緊急的な財政需要に耐えるだけの基金残高を確保するため、公債費を削減し、市債発行を毎年30億円程度に留め、主要3基金からの繰入金を

木曾 西別院町自治会と大堂区から準市道認定の要望があったが、地権者との協議と準市道認定の進捗状況は。

市長 西別院町自治会長および大堂区長から要望があった道路については、市、自治会、区が協力し、道路

西別院町自治会および大堂地区から要望が出された道路問題について問う

が築造された経過や土地の所有者、境界などの確認、土地所有者との協議を行っている。今後、他の関係者とも協議を進めていくが、理解が得られない場合は法的手段も視野に入れ、地域と連携して課題解決に努める。

可能な限り控えるとする中期財政見通しを堅持した持続可能な予算となっているのか。

市長 当初予算は、亀岡新時代に向け、積極的に各事業に取り組む内容となっている。その一方で、持続可能な行財政運営も極めて重要であると認識しており、中長期の財政見通しを踏まえた計画的な行財政運営を行う必要があると考える。

公明党議員団

地域の通いの場でフレイル予防にさらに取り組み、健康寿命の延伸を



富谷 加都子 議員

富谷 ①フレイル対策についての市の見解は。②自分のフレイル状態を身近に把握できる亀岡市独自のチェックシートを作成してはどうか。

市長 ①フレイル状態は、早期に改善することにより、その後の医療・介護にかかる比率を下げる効果が高いことが示されていることから、重点的に取り組むべき課題であると認識している。②現在は国が提示しているチェックシートを基本として活用しているが、今後、有効なチェックシートの作成を検討していきたい。

京都スタジアム(仮称)で市民が利用できる機能の詳細は

富谷 京都スタジアム(仮称)に市民が利用できるスペースはあるのか。

市長 2階の外部デッキおよびスタジアムの敷地内の北側広場と東側広場は公園と同様に使用できる。2階外部デッキには屋根があり、ジョギングや散歩が可能である。フィールドスタジアム1階の各諸室は、料金が

必要にはなるが、空いていれば使用できると聞いている。また、スタジアムにおいては、サッカーやラグビーなどのスポーツだけでなくコンサートなどの開催も可能であり、大規模な音楽イベントも開催される予定である。

府道亀岡園部線(春日坂・国道9号)の拡幅に向けた亀岡市の考えは



菱田 光紀 議員

菱田 府道亀岡園部線の春日坂から国道9号までの拡幅に向けた進捗状況は。

市長 まずは雑水川河川改修に伴う市道クニツテルフェルド通に架かる春日橋の架け替えを行い、その後、春日小橋の架け替えを行う予定である。施工には仮設道路の設置と支障物件の移転補償交渉を終える必要がある。

菱田 そう言われて4、5年経っている。昨秋に実施したアンケート調査の結果は。

市長 アンケート結果を参考に、地元や京都府とともに工区分けを行い、最適な事業手法を慎重に検討したい。アンケートに回答いただけていない人にどのような配慮するかを考えていきたい。

市長 平成30年2月

通学路(千代川小学校)の安全対策の経過と今後の考え方は



竹田 幸生 議員

竹田 千代川小学校前の道路の危険性は依然として課題である。速度規制などの進捗状況はどうか。

まちづくり推進部長 速度規制は、公安委員会ではハンプ、狭窄の設置による速度抑制対策が必要との見解であるが、隣接の方や地元自治会などの協力が必要である。計画を立案し、関係機関と連携して検討を行う。

亀岡市高野林・小林土地区画整理事業の国土交通大臣政務官視察の状況は

竹田 平成31年2月に国土交通大臣政務官が亀岡市高野林・小林土地区画整理事業を現地視察され、桂川市長から進捗状況を説明の上、要望を行ったが、どのような状況であったのか。

まちづくり推進部長 亀岡市が区画整理事業の進捗に合わせて行う道路整備工事に対する支援について、近畿地方整備局長から力強い言葉をいただいている。

国保基金を取り崩して国保料の大幅な値上げをストップすべき



並河 愛子 議員

は考えていない。

並河 国民健康保険料の値上げを抑えるために法定外の繰り入れを実施している府下の自治体は。また、本市の考えは。

環境市民部長 今年度末で基金残高が約4億7500万円となる予定である。緩和措置として、約1億円を取り崩して保険料の上昇を抑制する予定である。

JR並河駅地下道のバリアフリー化を行い安全安心なまちづくりを

並河 並河駅地下道は供用開始から30年が経過している。高齢化が進み、スロープ部の拡幅を求める要望がある。予算化されたと聞くが、完成はいつごろか。

市長 現況の中央部を拡幅して新たな手すりを設ける計画である。夏までに完成したい。

かめおかプラスチックごみゼロ宣言と条例制定は少し違うのではない



福井 英昭 議員

福井 罰則付きのレジ袋全面禁止の条例を2020年度までに制定すると市長が発言したのは本当か。

市長 発言は事実である。罰則については、罰金を取るということではなく、指導や監督などの方法もある。また、プラスチックごみゼロ運動に協力してくれた方々を公表するというのも考えている。

福井 レジ袋以外のプラスチックごみもある。周辺自治体も一緒に取り組まなければ効果が上がらない。亀岡市だけが突出すると、逆に日本一住みにくいまちになってしまっているのではないか。

市長 レジ袋がないと不便にはなるが、環境問題の先進地として選んでくれる人もいるかもしれない。

放課後児童会の時間延長で子育て世代が安心して働ける環境整備を



平本 英久 議員

平本 放課後児童会を利用されている保護者から、フルタイムで働いていると6時30分に迎えに行くことが困難であるため、7時までの時間延長を望む声を聞いているが、検討を行っているかどうか。

市長 これまでも要望を受けて時間延長を行ってきたが、7時まで延長を望む声も聞いている。今後、ニーズ調査を行い、実情に合わせて取り組んでいきたい。

長期停電などの災害時の対策と備蓄品の拡充はどうなっているのか

平本 昨年の台風被害は甚大であり、川東地域では長時間の停電時に、関西電力と連絡を取ることができなかったが、その後、大切なライフラインの緊急連絡体制は構築したのか。

総務部長 昨年の台風時に関西電力との緊急連絡が取れなかったことを踏まえ、今後、緊急対応が取れるよう努めていく。ブルーシートの備蓄枚数については、議員からの要望を受けて160枚から600枚に増やした。

市民生活に身近なインフラの整備を



長澤 満 議員

部分の整備を強く要求すべきではないか。

長澤 災害時における南つつじヶ丘などでの街路樹による被害や障害に対する対応を問う。

まちづくり推進部長 基準や年次計画に基づいて適正な管理に努める。

長澤 東別院町などの府道の一部未改修

長澤 既存の施設は、市民ニーズに対し、量的側面や質的側面において、充足できているのか。文化施設の整備方針を問う。

亀岡会館廃止後の文化施設の検討を

市長 量的側面はある程度充足しているが、音楽ホールのような機能面での課題はある。総合管理計画の中で考えていく。

民生委員の役割と高齢化で増す負担への対応は



石野 善司 議員

石野 民生委員は、ひとり暮らしの高齢者や身体障害者、ひとり親家庭などの身近な相談相手として、住民の課題を受け止めて行政などへつないでいる。①民生委員・児童委員の任用の仕組みは。②活動状況は。③範囲外の仕事への対応は。

生委員候補者の推薦を依頼し、有識者などで構成する亀岡市民生委員推薦会で承認を得ている。②平成29年度の実績は延べ3万5196日、一人平均で年間180日以上活動いただいている。③民生委員・児童委員として対応すべきでない業務としては、金銭の取り扱いを伴う支援や個人の利益・不利益に直接関わるような証明の発行であり、京都府から指針が示されている。日常的な活動でその範囲を超えると思われるものについては、1人で悩むことのないよう地区民生委員・児童委員協議会や亀岡市の担当課と協議しながら対応と解決に当たっている。

健康福祉部長 ①民生委員法第5条により、都道府県知事の推薦で厚生労働大臣が委嘱する。身分は、都道府県の非常勤特別職であり、任期は3年である。京都府への推薦に当たり、各町の自治会長に民

より一層、明るく活気のある亀岡市の窓口にするための手立ては



赤坂 マリア 議員

赤坂 市役所は亀岡市内で最大のサービスを提供する場である。各事業の発展に伴い、今後、さらに多くの観光客などが予想されるが、現段階では市職員のあいさつなど、マナー対応に問題がある。よ

高齢者の居場所づくり、皆が楽しめる多世代型娯楽施設を早急に

赤坂 高齢者の居場所問題に関して、厳しい時代を生きてこられた高齢者が楽しめる多世代型レジャール施設をでき得る限り駅から近い場所に設置する必要があると考えるがどうか。

り一層のマナー向上を目指した対応策を考えるべきではないか。

健康福祉部長 平成28年度から社会福祉協議会とともに居場所、通いの場づくりに取り組んでいる。各地域に健康な高齢者を増やすことを目指して今後も必要な支援を進めたい。

JR千代川駅バリアフリー化は住民・利用者の強い要望である



田中 豊 議員

田中 共産党議員団が実施したアンケートに寄せられた声を昨年12月27日にJR西日本京都支社に届け、要望を行った。JRと結んだ協定書の内容はどうか。

まちづくり推進部長

今年度はスロープを取り付けることにより発生する施設改修に係る設計業務について、協定を締結した。

まちづくり推進部長

田中 住民・利用者の強い要望なので、その声を亀岡市が強く求めている。

つながる人の輪と、支え合う地域社会の構築が急務である



大塚 建彦 議員

大塚 超高齢社会に向けて、共生のまちづくりは進んでいるのか。

をキーワードに市民協働による居場所づくり、生活支援体制の整備を行っている。

大塚 市民への広報はどのように行っているのか。

市長 平成22年度から医療・介護連携のシステムづくりを進め、平成28年度から「助け合い支え合う共生のまちづくり」

子どもたちの通学路にある危険箇所の早期改善を

大塚 通学路の側溝に溝蓋がない箇所があり、近年多発するゲリラ豪雨などの急な増水時には大変危険であるが、修繕の考えは。

まちづくり推進部長

業担当部長 地元自治会とも協議・調整を行って取り組んでいきたい。

川東地域の現状と今後の道路整備は



浅田 晴彦 議員

浅田 京都スタジアム（仮称）の効果と考えるが、川東地域の道路整備が急ピッチで進められており、地域の活性化の大きな力になっている。

しかし、スタジアムの完成が間近に控えるようになってから、なかなか進展しないのが現在の状況であり、一つが遅れると全てが遅れるのではないかと地元から不安の声が聞いている。宇津根橋の架け替え工事の進捗状況と府道亀岡園部線の全面供用開始時期、市道池尻宇津根線の進捗状況と完成時期は。

農業用ため池の点検と整備を今後どのように取り組むのか



木村 勲 議員

木村 農業用ため池の箇所数と危険箇所の現状把握、大井町南金岐の北1号池の跡地利用について問う。

市長 亀岡市内のため池は224カ所である。防災重点ため池は46カ所であり、

国道6号の渋滞緩和について、どのように取り組んでいくのか

木村 国道9号バイパスの構想と桂川右岸道路の新設について問う。

まちづくり推進部長

桂川右岸道路は都市計画マスタープランの構想道路に位置付けており、その一部区間である市道保津宇津根並河線を整備中である。並河地内の橋梁についても関連機関と協議中である。

小松 本市の災害用備蓄品および非常食の備蓄量の目安と現在の数量は。

総務部長 最大避難者数を約1万9千人と想定し、必要となる水や食料を府と共同で備蓄している。現在は計画の8割を充足している。

小松 どこに保管しているのか。

総務部長 食料などの重点備蓄品目は、穂田野町の防災備蓄倉庫に保管している。資機材などは市役所や各町自主防災会の倉庫に配備している。

小松 本市の災害用備蓄品および非常食の備蓄量の目安と現在の数量は。

総務部長 道路で運輸できない場合は、ヘリコプターでの空輸を想定している。

小松 空輸は実用的ではない。学校などの各避難所に分散備蓄することはできないのか。

総務部長 各自防災会には、乾パンや毛布、資機材などを配備している。その他は防災備蓄倉庫で一括管理している。

小松 他市では東日本大震災を教訓として各避難所に分散備蓄している。本市もそうすべきだ。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

平成30年7月豪雨および台風による被害からの復旧計画は



奥野 正三 議員

奥野 府道天王亀岡線、宮前千歳線、市道長野線の復旧計画は。

まちづくり推進部事業担当部長 府道天王亀岡線の千ヶ畑地内については業者が決定し、土ヶ畑地内は年内に業者が決定する予定である。どちらも今年の秋頃までに完了する予定である。府道宮前千歳線は今年の秋ごろ、市道長野線は6月ごろに完了する予定である。

まちづくり推進部事業担当部長 堰堤は平成31年度内に、流水溝は平成32年度に完了予定である。

奥野 千ヶ畑川の護岸工事の計画は。

まちづくり推進部事業担当部長 市の所管が1カ所、府の所管が12カ所被災している。本市の分は平成31年度内に完了する予定であり、府所管分の一部を除き、平成31年度に復旧予定と聞いている。

奥野 本梅川の護岸工事の計画は。

まちづくり推進部事業担当部長 被災箇所15カ所中4カ所は出水期までに完了し、残り11カ所は平成31年度内に完了する予定である。

保育士の処遇改善について、本市としての考えは



松山 雅行 議員

松山 国において、保育士などの技能・経験に応じた処遇改善の仕組みが示されたが、亀岡市として

JR千代川駅のバリアフリー化は今後どうなるのか

松山 JR千代川駅のホーム内の屋根や駅東西の自由通路、エレベーターの設置など、駅舎改修についての計画と進捗状況はどうか。

まちづくり推進部長 現在、JR千代川駅前広場のホームの段差をなくすため、スロープの整備工事を行っている。それ

の具体的な計画はどうか。

市長 給与面の改善のほか、最近では男性の保育士も多くなっていることもあり、女性と男性のトイレを分けてつくるなどの職場環境の改善に取り組んでいる。

に伴い東口改札が上りホームの休憩所付近に移動する予定であり、そこから跨線橋を降りたところまでの間に屋根を設置する予定である。また、東西を行き来できる通路を整備し、それにエレベーターを設置するような形を考えている。

高齢化が進む中、地域公共交通の活性化が重要な課題である



小川 克己 議員

小川 公共交通の利用者のニーズのキーワードは駅、買い物、病院、ガレリアかめおか、市役所である。バス交通の時間帯の見直しや近隣の交通機関との広域連携の考え方は。

市長 乗り換えなしで目的地まで行けるのが理想だが、現在は本市全域でそのようなバス路線を形成することは難しい。乗り継ぎがしやすいダイヤに改正するなどの改善点はあると考えるので、南丹市や京都市との都市間交通の連携も含め、本市の公共交通の新

たな指針となる地域公共交通網形成計画の中で整理中であり、住民のニーズに対応するための取り組みを進めていきたい。

小川 通勤者や妊婦、高齢者などの利便性、観光資源への誘客など、福祉・産業・まちづくりの横断的な考え方が必要である。地域公共交通網形成の考えは。

市長 東別院町で取り組まれている地域主体型交通を広げていくような取り組みを考えていきたいと思う。地域の皆さんとの連携により新たな交通体系を構築していくかなければならない。観光客が既存バスに乗っていただけける取り組みなど、実効性のある交通体系をさらに考えたい。

掲載内容は、質問議員がそれぞれ執筆したものです。

災害備蓄品や非常食は、学校などの避難所に保管すべきだ



小松 康之 議員

小松 本市の災害用備蓄品および非常食の備蓄量の目安と現在の数量は。

総務部長 最大避難者数を約1万9千人と想定し、必要となる水や食料を府と共同で備蓄している。現在は計画の8割を充足している。

小松 どこに保管しているのか。

総務部長 食料などの重点備蓄品目は、穂田野町の防災備蓄倉庫に保管している。資機材などは市役所や各町自主防災会の倉庫に配備している。

特別委員会

特別委員会は、常任委員会とは別に、検討すべき課題がある場合、議会の議決を経て設置する委員会です。本市議会では、予算や決算の審査時に設置する予算・決算特別委員会のほか、3つの特別委員会を設置しています。

公共交通対策特別委員会

市民の移動権を確保する公共交通対策の推進を図ります。



◎福井 英昭
◎赤坂マリア
田中 豊
山本由美子
三宅 一宏
奥野 正三
石野 善司

京都スタジアム検討特別委員会

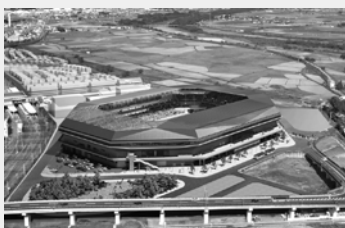
京都スタジアムに関する検討を行います。



◎西口 純生
◎竹田 幸生
小川 克己
並河 愛子
木村 勲
藤本 弘
菱田 光紀

桂川・支川対策特別委員会

日吉タムの運用や桂川とその支川の総合的な治水・利水対策の推進を図ります。



京都スタジアム完成予想図

◎木曾 利廣
◎大塚 建彦
長澤 満
三上 泉
富谷加都子
浅田 晴彦
小川 克己
松山 雅行
奥野 正三
福井 英昭
小松 康之
平本 英久

協議等の場

広報広聴会議

議会の広報・広聴機能の強化を図るため、各委員会活動と連携した機動的かつ効果的な活動を継続して行います。

広報部会

議会だよりの発行など



◎小川 克己
◎三上 泉
大塚 建彦
木村 勲
松山 雅行

広聴部会

わがまちトークの開催など



◎赤坂マリア
富谷加都子
並河 愛子
奥野 正三

◎委員長 ◎副委員長

※監査委員は、先例申合せにより、一般質問を行わないこととなっています。

このたび、3月議会におきまして、議会承認のもと議会選出監査委員の要職を拝命することとなりました。あらためて果たすべき職務の重責を思



監査委員
平本 英久 議員

監査委員就任あいさつ

う時、これまで以上に身の引き締まる思いであります。地方自治法により与えられた権限に基づき、今後、財務状況ならびに適正な事業の事務執行に関して粉骨碎身職務に当たり、適正に監査を行ってまいれる所存でございます。



わがまちトール

亀岡市議会では市民の皆さんから意見を聴く「わがまちトール」(意見交換会)を実施します！
亀岡のまちづくりについて自由に意見交換しませんか？
希望される団体は下記により問い合わせをお願いします。

- 対 象：** 亀岡市内の各種団体など
日 時： 申し込み時に希望日時を伺い、調整します。
なお、議会期間中など実施できない期間があります。
場 所： 市役所内の会議室など (要相談)
内 容： 亀岡市のまちづくりや市政の課題などについて、希望されるテーマをご連絡ください。
問い合わせ： 議会事務局 (表紙最下部に掲載) までご連絡ください。

6月議会の日程

- 6月 3日 本会議 (議案提案)
12日 本会議 (一般質問)
議会運営委員会
13日 本会議 (一般質問)
14日 本会議 (一般質問)
17日 }
18日 } 各常任委員会
19日 }
20日 委員会予備日
21日 議会運営委員会
24日 各常任委員会
議会運営委員会・本会議 (議案採決)

あなたも、
議会を傍聴して
みませんか？



じんがくん

※この日程については予定であり、変更となる場合があります。
※その他の委員会などの開催については随時ホームページに掲載します。

市民の声 ～本会議を傍聴して～



廣 瀬 春 雄 さん
千 歳 町

3月議会の代表質問と個人質問を3日間傍聴しました。市議会議員選挙後最初の一般質問であり、活気あふれる新人議員、随所に配慮の行き届いた中堅・ベテラン議員のそれぞれの質問は、市民の選良として、亀岡市の今後をどうするかについての強い思いと抱負を感じることができました。傍聴を終えて気づいた点を何点か申し上げます。

○議会への関心を高め、もっと多くの市民が気軽に傍聴できるようにするため、夜間や休日の開催を増やすとともに、質問する議員とその主な内容をJR各駅やガレリアかめおか、図書館、商店、大学などに掲示し、広報できないか。

○各議員の質問に全く同じ内容があり、理事者側からも同じ回答が見られた。願わくばもう少し調整できないものかと感じた。

第17期議員の皆さんの今後の活躍を期待するとともに、私たち市民ももっと気楽に議会に足を運び、自分たちが選んだ議員の活動をぜひ傍聴してください。

広報広聴会議



委員長 小川 克己
副委員長 三上 マリア 泉
委員 奥松 木 並 大 富 赤 三 小
野 山 村 河 塚 谷 坂 上 川
正 雅 愛 建 加 三 行 勲 子 彦 都 子 泉 己

広報広聴会議委員長

小川 克己

野山に新緑がまばゆい季節となつてまいりました。
亀岡市議会は、改選により2月5日から第17期の新しい議会構成でスタートし、広報広聴会議も新議員を含めた新体制となりました。
3月議会では、昨年の自然災害からの復旧に係る補正予算や2020年のターゲットイヤーに向けた一般会計当初予算などを審査しました。
昨年発行された日経グローバルの議会活力度ランキングでは、亀岡市議会が議会運営分野で全国1位に輝きました。
私たち広報広聴会議も新元号新時代に一丸となり、市民の皆さまとの意見交換や議会広報の充実に取り組んでいきますので、よろしくをお願いします。

編集後記